

森のおくりもの



森のおくりもの Facebook : <https://www.facebook.com/profile.php?id=100057408761686>

森のおくりもの Instagram : <https://www.instagram.com/shunichi.takahashi.52/>



<森のおくりものとは>

ー地元の木を使ったおもちゃを手作りし、『出前木育(ミニ)キャラバン』をしていますー

雪国「妻有」の里山で育った杉の木を主な材料にして、“自分自身がまず楽しめるもの”をコンセプトに、木のおもちゃなどを手づくりしています。

作ったおもちゃは販売もしていますが、主な活動は『出前木育(ミニ)キャラバン』です。

保育園や幼稚園、小学校や各種イベントなど、お誘いいただければ、おもちゃをたくさん持って出向きます。

元々、木材加工の仕事を 30 年ほどして、仕事の合間に自分の子ども用として、少しずつおもちゃを作っていました。そのおもちゃたちが保育園関係者の目にとまり、そこから口コミで少しずつ広まっていきお声がけいただくようになりました。

森のおくりものでは、子どもたちの主体性に任せているので、あえて完成品を見せたり与えたりはしていません。

子どもたちが工夫して物を作り上げていく際のちょっとしたお手伝いができればいいと思っているので、あくまで子どもたちが自分で考えて遊ぶお手伝いをしています。

子ども同士が工夫して、例えば汽車や車のおもちゃなら自分たちでコースを作ったり、家をつくるのに協力して木を積んだりなど、どんどん自由に遊ぶのが良いと思いますし、普段なかなかそういう機会がないのか、子どもたちもとても楽しそうにしています。

また、子どもたちだけでなく、祖父母や親御さんなど大人も一緒に楽しんで遊んでもらえると“大成功”、そんな想いで活動しています。



「森のおくりもの」さんのパンフレットより抜粋
いろいろな木のおもちゃで遊ぶ楽しそうなが
伝わってきます

＜いつ、どこで、どのような活動をしていますか？＞

ーお誘いいただいたら伺います、Instagram や Facebook をぜひご覧くださいー



木のおもちゃで遊ぶようす(※2020 年以前)

代表の高橋さん自ら、子どもたちと一緒におもちゃを
積み上げたり並べたりしています

基本、自分から宣伝することではなく、お呼ばれしたら伺う、というスタンス
で活動しています。

今まで、保育園・幼稚園や学校、県や各自治体主催のイベントなどに
参加してきました。

東京まで出向いたことも何度かあります。

最近では、「干溝縄文の森」に、屋外で遊べるおもちゃを持って行ったり
もしています(冬季以外)

おもちゃメーカーさんの中にもこのようなキャラバン活動をしているところ
がありますが、純粋に“遊び”で活動しているのは自分くらいではないでしょ
うか。

決まったメンバーで動いている団体ではないため、おもちゃの運搬などは
その時々で手が空いている友人や家族がお手伝いをしてくれています。
年齢や職業もバラバラで、全然木と関係のない仕事の方もいますが、
皆さん自分でも木のおもちゃで遊ぶことを楽しみながら、手伝いに来て
くださっています。

どんなおもちゃがあるのか、どんな感じで遊んでいるのかなど、気になった
方は、ぜひ [Instagram](#) や [Facebook](#) をのぞいてみてください。

写真や動画をたくさんアップしていますので、観てみて、面白そうだなあ
と思ったらお気軽にお声がけください。

＜昨今の新型コロナウイルス感染症禍において、貴団体へどのような影響がありましたか？＞

ーより身近で小規模なご依頼が増えましたー

県などが主催するような大規模イベントが全然ありませんでした。

その代わり、昨年末くらいから保育園・幼稚園関係や、企業ではない
民間団体が開催するイベント(セミナーなど)での託児所スペースなど、
より身近で小規模なご依頼が増えました。

お呼ばれたスペースや目的によって、その時々で持っていくおもちゃの
バリエーションを変えています。

保育園などを訪問していると、ずっと我慢、あれもダメこれもダメで発散
する場がなく、子どもたちだけでなく先生や大人たちもこういった“遊ぶ”
機会に飢えていると感じました。

今後の感染者数の状況次第ではありますが、換気・消毒など気を付
けるべきことをきちんと気をつけて活動していきたいです。



今年お呼ばれたイベントでの一枚
広いスペースに沢山の木のおもちゃが揃い、
子どもたちも楽しそうに遊んでいます

＜貴団体では新型コロナウイルス感染症についてどのような対策を実施／予定していますか？＞

ーイベントや施設の対応に従っています、天気が良ければ密にならないよう外でも遊べますー



マスクを着用したり消毒したりと一通りのことはしていますが、基本お呼ばれるイベントや施設側の対応に従っています。

密にならないよう換気には特に気を付けていて、天気が良ければ外で遊ぶこともあります。

消毒に関しては、素材が「木」なのでもう少し揮発性が高いものや、光で消毒できるような便利なものがあるといいなと思っています。

＜今後の活動について展望をお聞かせください＞

ー継続しつつ、止まらずにどんどんバージョンアップしていきたいー

ますます楽しいものを探しつつ、継続して活動していきたいです。

作成するおもちゃについても、そのおもちゃの遊び方もずっと同じものばかりではなく、新しい事にチャレンジして、どんどんバージョンアップしていきたいですね。



試作のおもちゃが沢山の作業スペースのようす

(株)サンウッド新潟さんの工場のスペースを一部お借りして、

おもちゃの製作をしています

親子連れで見学や遊びに来られる方もいらっしゃるそうです



<次回開催のこどもまつりについて、何か要望やご意見等ありましたら教えてください>

ーある程度の広さがあると嬉しいー

特にありませんが、遊ぶスペースが広ければその分色々なおもちゃを持っていけるので、ある程度の広さがあると嬉しいです。
お天気の心配さえなければ、外でのびのびと遊ぶのもいいですね。



2019 年のこどもまつりでの「ナイアガラ」のようす

左側：「ナイアガラ」準備のようす

大人も子ども一緒に、みんなで一つ一つ木を高く積んでいきます

右側：「ナイアガラ」実演のようす

一つ木を抜くと、まるで「ナイアガラ」の花火のように端から順に
きれいに崩れていきます

※別のイベントですが、[Facebook](#) に動画もありますので、
ぜひご覧ください

<森のおくりものからのメッセージ>

ー難しいリクエストやアイデア大歓迎ー

木のおもちゃは手づくりですが、そのアイデア自体は色々なところからいただいています。

「これ面白そう、作ってみよう」から始まることも多いです。
なので、難しくてもいいので「こんなことできないか？」など
どんどんアイデアを振ってもらいたいですね。

無理難題なリクエストが来ると正直大変ではありますが、
どうやったら実現できるのかと悩み・考える時間はとても
楽しかったりします。

おもちゃたちは作って終わり、ではなく試作して、子どもたちと
遊んで改良して、遊んで・・・を繰り返し、日々ブラッシュ
アップしています。

子どもたちの発想はとても柔軟です。

子どもたちの遊んでいる姿から新たな発見など、教えられるこ
とも沢山あります。

ぜひ、子どもたちと一緒に沢山遊んでみてください。



2019 年のこどもまつりのようす

難しい説明や手順のない木のおもちゃは、
小さい子どもさんから大人まで一緒に楽しく遊べます